

入学試験及び各種案内について

1. 入学試験

(出願)

○出願期間は令和6年1月4日(木)～1月17日(水)

提出先:大阪府 健康医療部 保健医療室 医療対策課 医療人材確保グループ

※郵送の場合:1月16日(火)消印有効

持参の場合:1月17日(水)17:00 必着

(第1次試験予定)

○大阪市内で実施 令和6年1月22日(月)学力試験、23日(火)面接試験

◆学力試験 ⇒ 数学・理科(物理、化学、生物から2科目選択)・外国語の3教科

◆面接試験 ⇒ 1月23日(火)の学力試験の及第者のみ受験可

(第2次試験予定)

○第1次試験合格者に対し、令和6年1月31日(水)に自治医科大学(栃木県)で実施

○学力試験及び面接試験

2. 修学資金貸与制度

各都道府県が医師確保の一環として設置運営していることから、授業料等については全額貸与され、一定の条件を満たせば返還は免除されます。すなわち、実質授業料等の負担はありません。加えて、入学当初の教科書等の購入費に係る経済的支援として、入学時準備金 40 万円が貸与されます。(入学金等 140 万円 ・年間授業料等 360 万円 6 年間合計 2,300 万円程度)

入学料(入学時のみ)	1,000,000 円
入学時準備金(入学時のみ)	400,000 円
授業料(年額)	1,800,000 円
実験実習日(年額)	500,000 円
施設設備費(年額)	1,300,000 円
計(6 年間)	23,000,000 円

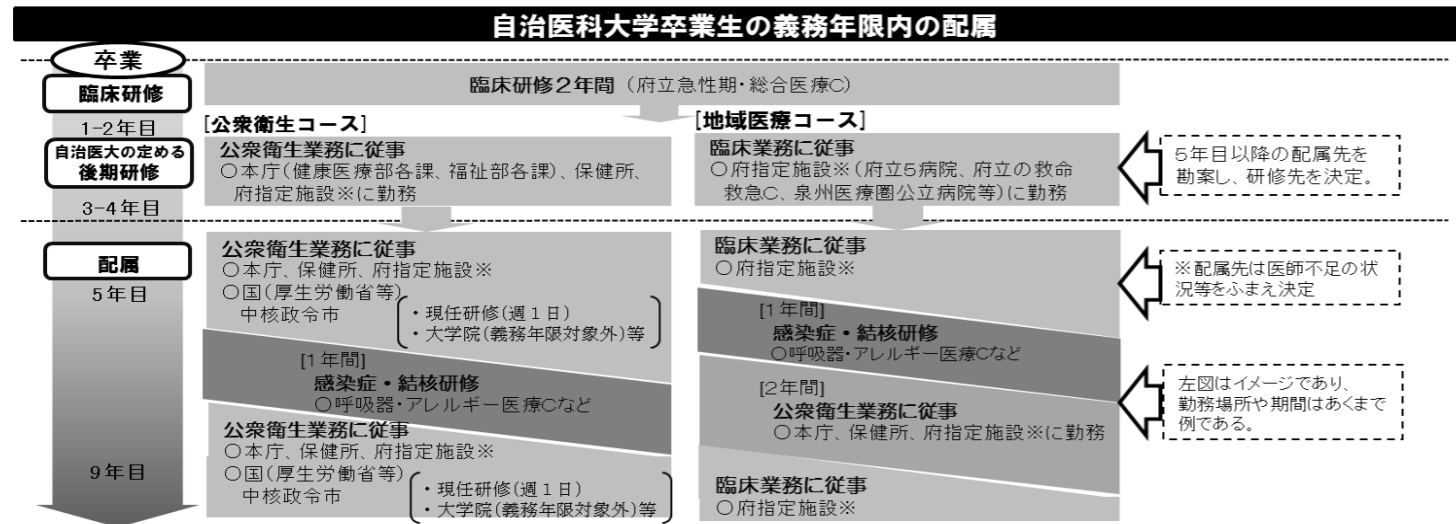
さらに、修学を支援するため、奨学資金貸与制度もあります。奨学資金は生活費の一部を貸付することにより、経済的な面から修学を支援していくものであり、申請に基づき、無条件で月額5万円を貸与します。さらに家庭の経済状況や学業成績などによっては、最高月額15万円まで無利息で貸与されます。なお、こちらは上記の修学資金貸与制度とは違い、卒業後9年以内に返還する必要があります。

3. 卒業後の義務(修学資金の返還免除要件)

卒業後は出身の都道府県においてへき地医療や地域医療、公衆衛生(大阪府庁や府内の保健所)などに従事することが定められています。

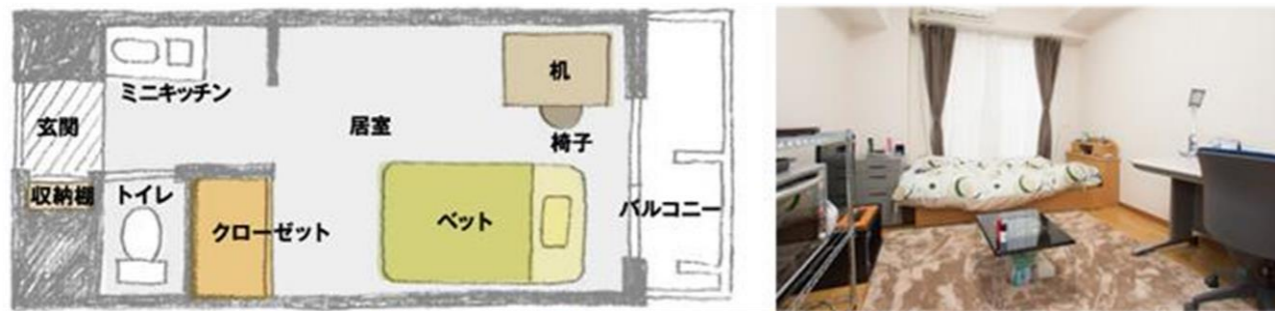
大阪府の場合、へき地や離島が存在しないことから、卒業後は大阪府知事の指示に基づき、府内の救急医療、小児科医療、産科医療、公衆衛生など、医師確保が困難な分野に勤務することになります。

この期間は9年間(義務年限/在学期間の1.5倍)となっており、義務年限を満了すると貸与を受けた修学金の返還は全額免除されます。

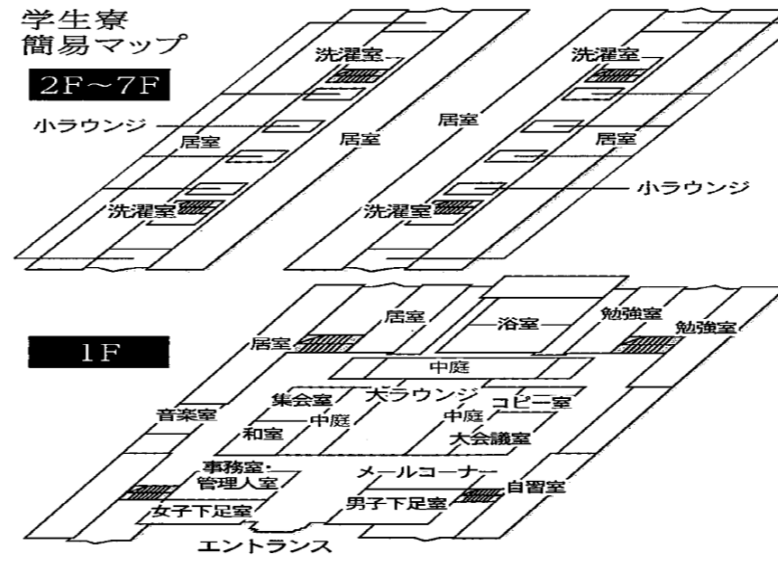


4. 大学生活

大学での6年間は全寮制です。学生寮には、ワンルーム(19.5 m²)、ベッド、机、エアコン、ミニキッチン、トイレ等が設置されています。共用施設として、ラウンジ、大浴室、シャワー室、自習室、集会室、洗濯室等があります。



また、学生寮には「ラウンジ制度」があり、2~6年生が10名程度のグループを構成し、各グループに小ラウンジが割り当てられます(1年生は1年生のみでグループを構成)。クラブ等と異なる縦のつながりは、勉強や生活の悩みを相談できる場として、大切な役目を担っています。



<問い合わせ先>

- ◇大阪府 健康医療部 保健医療室
医療対策課 医療人材確保グループ
大阪府中央区大手前 2-1-22
06-6944-8183(直通)
- ◇自治医科大学 学事課 入試広報係
栃木県下野市薬師寺 3311-1
0285-58-7045(直通)
<https://www.jichi.ac.jp/>
最寄駅: JR宇都宮線「自治医大」駅